



動物由来腫瘍細胞株シリーズ

# ブタ腎芽腫細胞

## (Porcine Nephroblastoma Cell, 品番 : AZASN)

2024年7月1日改訂

※本品は、研究目的にのみご使用ください。

本細胞は、ブタ腎芽腫組織から樹立された株化細胞です。

本製品は、麻布大学 臨床検査技術学科 病理学研究室 荻原喜久美先生が樹立され麻布大学よりライセンスをうけた細胞株になります。

### 《I-1. 製品構成》

細胞名	容量	本数	保存方法
ブタ腎芽腫細胞	>5×10 <sup>5</sup> cells/凍結バイアル	1本	液体窒素

### 《I-2. 推奨培地》

品名	品番	容
腫瘍細胞株用メディウム 1	AZAGM01	250mL

培地組成 : Minimum Essential Medium、10%FBS、0.295% トリプトース・フォスフェイト・ブコース

### 《II-1. 細胞培養方法》

培養開始する前に予め培養用メディウムをご用意ください。

腫瘍細胞株用メディウム 1 (品番 : AZAGM01) をお勧めします。培地は予め解凍して冷蔵保管してください。

凍結細胞を1本取り、37°C温浴にてすばやく解凍してください。

※本キットの細胞はドライアイス梱包で発送しています。受領した細胞は直ちに培養を開始してください。

長期保存する場合は、液体窒素中で保存してください。



解凍した細胞液は、培養用メディウム・10mlを含む15ml遠心管へ添加し混合した後、4°C、200gで5分間遠心してください。



上清を除去し、培養用メディウム・10mlで懸濁後、4°C、200gで5分間遠心してください。



上清を除去し、培養用メディウムを加えて細胞浮遊液を調製し、25cm<sup>2</sup>フラスコ1~2枚に播種し、5%CO<sub>2</sub>存在下の37°Cインキュベータで培養してください。



翌日、培地交換してください。以降、2日に1回以上の頻度で培地を交換してください。



80%コンフルエントに達したら(播種後1~3日目)継代してください。コンフルエントに達した後はトリプシンが効きにくくなりますのでご注意ください。

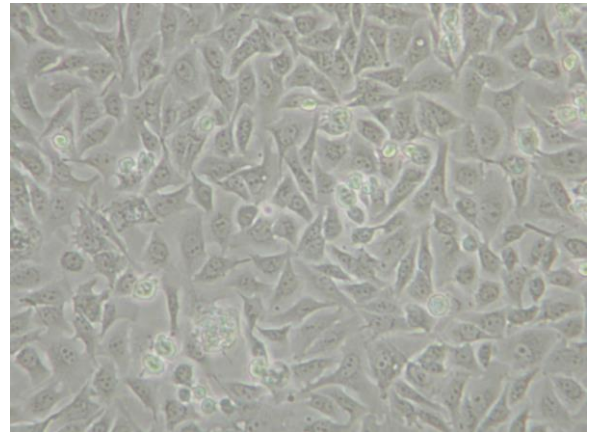
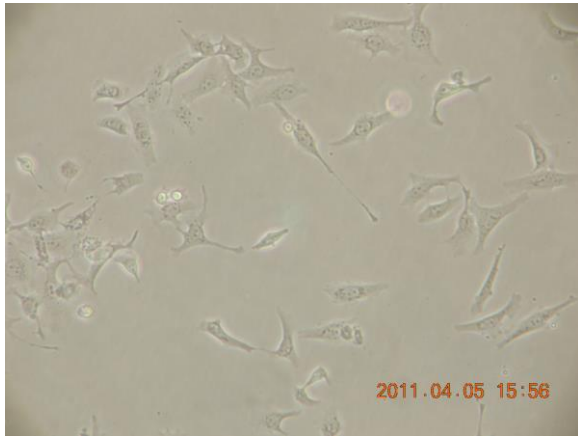


図1. 細胞写真

## 《II-2. 継代方法》

### [準備していただくもの]

- ・ 滅菌済み PBS(-) : Ca、Mg を含まない生理的リン酸緩衝液、予め室温に戻しておく。
- ・ トリプシン溶液 : 0.05%トリプシン/0.02%EDTA を含む PBS(-)
- ・ 培地
- ・ 実験に使用する培養容器

### [継代方法 (25cm<sup>2</sup> フラスコの場合) ]

フラスコ内の培地を吸引除去して、室温に戻した滅菌済み PBS(-)5ml で2回洗浄してください。



洗浄に用いた PBS(-)を吸引除去してください。



室温に戻したトリプシン溶液 3ml を加えてフラスコ底面全体に行き渡らせたのち、余分なトリプシン溶液を吸引除去してください。細胞が丸くなったのを位相差顕微鏡で確認後、軽く手のひらでフラスコをたたき、細胞がフラスコからはがれて流動する様子が観察されるまでトリプシン処理を行ってください。

※ コンフルエントに達した後や培養日数が2日以上の場合には細胞が剥れにくくなります。トリプシンを入れて1分間程度作用させても細胞が浮く兆候がない場合には、トリプシンを静かに吸引除去し新たなトリプシンを入れ、37°Cインキュベータに数分~10分間入れて加温してください。

※ 長時間 (15分以上) のトリプシン処理は、細胞の状態が悪化することがあるので避けてください。



細胞が剥がれたのを確認後、培養用メディウムで細胞を回収し、200g で5分間遠心して上清を吸引除去してください。

※ フラスコに多数の細胞が残った場合には、前述のトリプシン処理を繰り返して下さい。



培養用メディウムを加えて細胞懸濁液を調製し、必要に応じて細胞数をカウントしてください。



培養用メディウムで適宜希釈して、 $1.0\sim 2.0\times 10^4$  cells/cm<sup>2</sup> の細胞密度で播種してください。もしくは元の培養面積の2~3倍の面積に細胞を播種してください。翌日培地交換し、以降2日に1回以上の頻度で培地を交換してください。

### 《Ⅲ. 参考資料》

- (1) 日本獣医学会学術集会講演要旨集 Vol.104, p.76, 1987 年  
「ブタ腎芽腫由来細胞株の樹立と 2.3 の性状について」

### 《Ⅳ. 動物由来腫瘍細胞株シリーズ》

品名	品番	容量
ブタ腎芽腫細胞	AZASN	凍結細胞 (>5.0×10 <sup>5</sup> cells)
イヌ線維肉腫細胞	AZACF	凍結細胞 (>5.0×10 <sup>5</sup> cells)
イヌ肝癌細胞	AZACH	凍結細胞 (>5.0×10 <sup>5</sup> cells)
イヌ尿路上皮癌細胞	AZACU	凍結細胞 (>5.0×10 <sup>5</sup> cells)
イヌ肺癌細胞	AZACL1	凍結細胞 (>5.0×10 <sup>5</sup> cells)
イヌ肺癌細胞	AZACL2	凍結細胞 (>5.0×10 <sup>5</sup> cells)
イヌ乳腺腫細胞	AZACB	凍結細胞 (>5.0×10 <sup>5</sup> cells)
ラット肝癌細胞	AZARH	凍結細胞 (>5.0×10 <sup>5</sup> cells)
ラット腎芽腫細胞	AZARN	凍結細胞 (>5.0×10 <sup>5</sup> cells)
腫瘍細胞株用メディウム 1	AZAGM01	250 mL